

都市再生整備計画 事後評価シート
宝塚中心市街地(第二期)地区

令和2年3月


兵庫県宝塚市

様式2-1 評価結果のまとめ

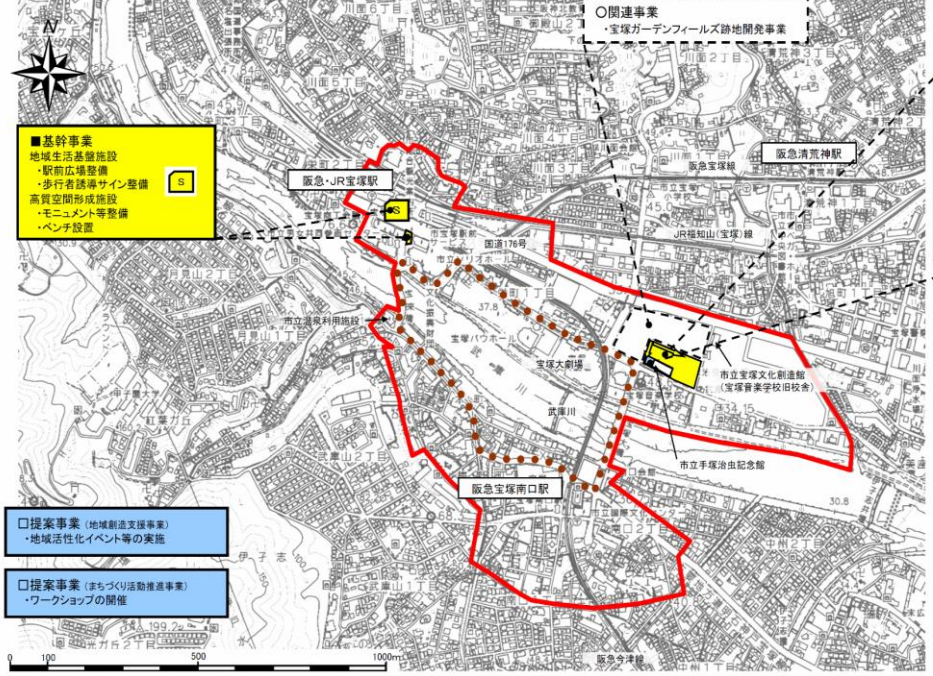
都道府県名	兵庫県		市町村名	宝塚市		地区名	宝塚中心市街地(第二期)地区		面積	69ha			
交付期間	平成26年度～30年度		事後評価実施時期	令和元年度		交付対象事業費	3,526.1百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路事業(市道新設(歩道その1、その2)、市道武庫川通り線)、公園事業((仮称)宝塚武庫川町公園、(仮称)武庫山1丁目公園)、地域生活基盤施設(花のみち等歩行者誘導サイン)、高質空間形成施設(モニュメント等)、高次都市施設((仮称)宝塚地域交流センター)										
		提案事業	地域創造支援事業(市立手塚治虫記念館増改築、地域活性化イベント等の実施)、事業活用調査(事業効果分析)、まちづくり活動推進事業(ワークショップの開催、まちづくり活動への支援、広報啓発活動の推進)										
	当初計画から削除した事業	事業名											
		基幹事業	道路事業(市道新設(歩道その2)、市道武庫川通り線)、公園((仮称)武庫川1丁目公園)、地域生活基盤施設(花のみち等歩行者誘導サイン)、高質空間形成施設(モニュメント等)			宝塚ガーデンフィールズ跡地の整備を優先して進めるため				影響なし			
提案事業		地域創造支援事業(地域活性化イベント等の実施)、事業活用調査(事業効果分析)、まちづくり活動推進事業(まちづくり活動への支援、広報啓発活動の推進)			市の単独予算で事業等を実施したため				イベント開催回数2回減				
新たに追加した事業		基幹事業	地域生活基盤施設(駅前広場整備、宝塚駅前歩行者誘導サイン)、高質空間形成施設((仮称)宝塚地域交流センター屋上庭園、モニュメント、ベンチ)			目標をより良く達成するため				中心市街地の公共公益施設利用者数24100人増			
提案事業													
交付期間の変更	当初	平成26年度～30年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
変更		平成26年度～31年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度					
	指標1	中心市街地の公共公益施設利用者数	人/年度	1,157,372	H24	1,302,000	H30	1,505,290	○	あり	● 文化芸術センターがオープンすることができなかったが、既存観光施設への来訪者が事業前より増加したことから、目標値を上回った。文化芸術センターのオープンにより、更なる増加を見込む。なお、文化芸術センターの利用者数は見込み。	令和4年3月頃	
	指標2	中心市街地の鉄道の乗降者数	人/日	127,995	H24	132,000	H30	123,226	×	あり	● 文化芸術センターがオープンすることができなかったこと、また宝塚観光花火大会の中止など、効果発現要因が少なかった。	令和4年3月頃	
指標3	イベント開催回数	回/年度	18	H24	22	H30	21	△	あり	● 文化芸術センターのオープンに向けた機運づくりを進めたが、イベント開催数の微増に留まった。	令和4年3月頃		
									なし				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度					
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況									
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた						今後の対応方針等			
	住民参加プロセス	・文化芸術センターは、設計段階から、市民フォーラムや事業を周知するイベントを通じ、事業構想や設計内容、オープン後の管理運営について市民の意見を聞き、設計や管理運営の参考としてきた。		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
持続的なまちづくり体制の構築	・文化芸術拠点連携促進協議会を発足し、文化芸術センター、手塚治虫記念館、宝塚文化創造館を拠点として、連携の強化、情報と課題を共有する場をつくり、中心市街地の活性化や賑わいづくりに関して話し合う体制を構築した。		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						● ・今後も、文化芸術センターに関わる市民や事業者、市民ボランティアなど多様な主体が連携(参画)し、センターの運営が展開されるよう市としてその環境づくりに努める。				
			都市再生整備計画に記載し、実施できた						● ・指定管理者による管理運営及び魅力あるソフト事業を実施するとともに、隣接する手塚治虫記念館や宝塚文化創造館との積極的な連携を図る。				
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した										
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

宝塚中心市街地(第二期)地区(兵庫県宝塚市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 魅力ある都市機能の集積と文化・芸術を通じた交流の活性化による活力と賑わいのあるまちづくり		中心市街地の公共公益施設利用者数	単位: 人/年度	1,157,372	H24	1,302,000	H30	1,505,290	H30
目標1 中心市街地にふさわしい宝塚らしい文化・芸術の交流拠点の整備と既存の観光・文化資源とのネットワークの形成による宝塚の新たな魅力と活力の創造		中心市街地の鉄道駅の乗降者数	単位: 人/日	127,995	H24	132,000	H30	123,226	H30
目標2 市民や事業者など多様な主体が実施する文化・芸術活動等による人と交流の活性化と賑わいのあるまちづくりの推進		イベント開催回数	単位: 回/年度	18	H24	22	H30	21	H30



地域生活基盤施設
駅前広場整備
地域生活基盤施設
モニュメント




■ 基幹事業
・地域生活基盤施設
・駅前広場整備
・歩行者誘導サイン整備
・高質空間形成施設
・モニュメント等整備
・ベンチ設置

□ 提案事業 (地域創造支援事業)
・市立手塚治虫記念館スロープ
撤去・新設


□ 提案事業 (まちづくり活動推進事業)
・ワークショップの開催

○ 関連事業 (H26年度)
・トリプル周年記念事業 (市制60周年、宝塚歌劇100周年、市立手塚治虫記念館開館20周年)


凡例
■ 事業区域
■ 基幹事業
□ 提案事業
○ 関連事業
● 観光プロムナード



高次都市施設 市立文化芸術センター



公園
宝塚文化芸術センター庭園



地域創造支援事業
市立手塚治虫記念館スロープ

<p>まちの課題の変化</p>	<p>・宝塚市立文化芸術センターの整備を行い、手塚治虫記念館と宝塚文化創造館とともに文化芸術振興の拠点の整備(創出)が図られたが、事業進捗の遅れによりオープンに至らず、目標値を上回っているものの、文化芸術センターによる利用者数の増加は今後見込まれる。</p> <p>・宝塚市立文化芸術センターへアクセスする駅前広場の整備や歩行者誘導サインの設置、手塚治虫記念館スロープの改修により、移動の円滑化及び利便性の向上が図られ、回遊性を高めるハードを整備できた。</p>
<p>今後のまちづくりの方策(改善策を含む)</p>	<p>・宝塚市立文化芸術センターがオープンし、指定管理者による管理運営及び魅力あるソフト事業の実施、また近隣の観光文化施設(民間施設を含む)との連携協力により集客力の向上を図るとともに、「文化芸術の振興を図り、もって心豊かな市民生活の向上及び文化の薫り高いまちづくりに寄与するため、新たな文化創造及び市民交流の場」となるよう施設の有効活用を図る。</p> <p>・今後も、文化芸術センターに関わる市民や事業者、市民ボランティアなど多様な主体が連携(参画)し、センターの運営が展開されるよう市としてその環境づくりに努める。</p>